

第2回成果報告会：JST さきがけ・統合1細胞解析のための革新的技術基盤領域

革新的バイオイメーjingと
1細胞解析技術の開発

1期生（平成26年度採択）

平成30年3月22日（木）9:30～16:30（受付9:15～）

日本大学 理工学部 船橋キャンパス 14号館 2F 1423室（日本化学会春季大会 -S5会場）

参加申し込み：下記のURLからお申し込みください。
<http://form.jst.go.jp/enquest/SC-2>

参加無料 日本化学会春季大会に登録されていない方も無料で入場できます。

研究総括：浜地 格
京都大学 大学院工学研究科 教授

平成26年10月に発足したJST-さきがけ「1細胞解析」研究領域では、細胞の表現型・機能・個性やネットワークを1細胞レベルで定量的・網羅的に極限の精度と分解能で解析するための革新的基盤技術の創出を目指し唯一無二の方法論・ツール・装置開発に挑戦する若手研究者を幅広い分野から結集して研究を推進してきました。

今回の成果報告会では、初年度採択のさきがけ研究者の中から7名の研究者が、さきがけプログラムの中で取り組んだ革新的なBioimagingと1細胞解析技術の開発とその生物学研究への展開についてわかり易く紹介します。

また、領域アドバイザーとしてご協力いただいている秋吉一成先生（京都大学大学院工学研究科）の特別講演「新規バイオナノトランスポートの設計と医療応用」も同時開催いたします。さきがけ「1細胞解析」の研究成果について幅広い検知からご評価、ご助言いただきますとともに、成果の活用・展開への機会といたしたく、奮ってご参加いただくことを願います。

Program

9:30-9:40 Opening Remarks
浜地格研究総括
(京都大学大学院工学研究科)Session1
9:40-11:40最先端の顕微鏡技術と1細胞解析
座長：小澤 岳昌 東京大学大学院理学系研究科「細胞内部を観る分子解像度の三次元蛍光顕微鏡」
藤芳 暁
東京工業大学理学院「ケミカルマッピングを実現する
ナノ電気化学顕微鏡の創成」
高橋 康史
金沢大学理工研究域「ナノダイヤモンドによる三次元構造動態
イメージング技術の創成」
五十嵐 龍治
京都大学大学院工学研究科

特別講演

11:40-12:25

座長：浜地 格 京大院工

「新規バイオナノトランスポートの設計と
医療応用」
秋吉 一成
京都大学大学院工学研究科

Session2

13:30-14:50

1細胞Omics解析のフロンティア
座長：馬場 嘉信 名古屋大学大学院工学研究科「超高感度CE-MS分析システムによる極微量
プロテオーム解析」
川井 隆之
理化学研究所 QBIC「シングルセル分解計測へ向けた細胞空間分画
技術の創成」
寺尾 京平
香川大学工学部

Session3

15:00-16:20

新規イメージングプローブと1細胞解析
座長：島本 啓子 サントリー生命科学財団「多機能蛍光プローブ群による組織内1細胞機能解析」
神谷 真子
東京大学大学院医学系研究科「新規人工核酸SNAを用いた生細胞内
RNAイメージング」
樫田 啓
名古屋大学大学院工学研究科

16:20-16:30 Closing Remarks 科学技術振興機構

お問い合わせ先

JST さきがけ「統合1細胞解析のための革新的技術基盤」領域

Tel: 03-3512-3524

E-Mail: presto.single.cell@jst.go.jpHP: http://www.jst.go.jp/kisoken/presto/research_area/ongoing/1112066.html

アクセス

日本大学理工学部 船橋キャンパス

〒274-8501

千葉県船橋市習志野台 7-24-1

「東葉高速鉄道「船橋日大前」駅下車 徒歩4分

東京メトロ東西線と相互乗り入れ、
大手町より快速利用にて約36分